

【技術分野の学習目標】

- (1) 材料、加工、生物育成、エネルギー変換、情報の技術についての知識・技能を身に付け、技術と社会、環境との関わりについて理解する。
- (2) 生活や社会の中から問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなど、課題を解決する力を養う。
- (3) よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

1年	4月	5	6	7	8	9月	#	#	#	1	2	3	学年 計 35 h
	・材料と加工の技術 (タブレットスタンドの製作) ・情報の技術				夏休み	・材料と加工の技術 (タブレットスタンドの製作) ・情報の技術				冬休み	・エネルギー変換の技術 (ポケットライトの製作) ・情報の技術		
2年	4月	5	6	7	8	9	#	#	#	1	2	3	学年 計 35 h
	・生物育成の技術(ポット栽培他) ・エネルギー変換の技術 (ラジオの製作) ・情報の技術				夏休み	・エネルギー変換の技術 (ラジオの製作) ・情報の技術				冬休み	・エネルギー変換の技術 ・情報の技術		
3年	4月	5	6	7	8	9	#	#	#	1	2	3	学年 計 17.5h
	・エネルギー変換の技術 (動く模型の製作) ・情報の技術				夏休み	・エネルギー変換の技術 (動く模型の製作) ・情報の技術				冬休み	・材料と加工の技術 (箸の製作) ・情報の技術		

<p>○授業について</p> <p>技術室で行う。 教科書、タブレット使用</p>	<p>○家庭学習について</p> <p>可能な限り、反転授業を取り入れる。 ビデオやパワポの視聴など必要な学習 を家庭等で行い、授業は実習やタブ レットの活用、調査や発表などに充て る。</p> <p>○試験前はこのような取り組もう 必要あれば試験前に伝える。</p>		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
		評価観点	実習教材ごとにルーブリックで示す。	実習教材ごとにルーブリックで示す。	実習教材ごとにルーブリックで示す。
		評価資料	実習教材ごとにルーブリックで示す。	実習教材ごとにルーブリックで示す。	実習教材ごとにルーブリックで示す。

